

# 第9回 弓浜助け合いネットワーク

## ～いつまでも 地域で、在宅で～

米子市弓浜地域の住民、行政、専門機関が連携して地域づくりを考えるシンポジウム「第9回弓浜助け合いネットワークの会」が11月19日、同市大崎の弓浜ホスピタウで開かれた。「いつまでも 地域で、在宅で」をテーマに、基調講演や認知症への理解を深める寸劇、意見交換会などが行われ、ますます重要になる助け合いの社会について理解を深めた。

【主催】米子市(米子市弓浜地域包括支援センター)、弓浜助け合いネットワーク実行委員会  
 【共催】社会福祉法人真誠会、NPO法人がいなネット、在宅医療連携拠点事業コスミックリンク 【後援】米子市社会福祉協議会



認知症理解寸劇「やっぱ家はいいねえ」



認知症について理解を深める参加者

来場者にハンドマッサージする米子松隆高生



米子市長 野坂 康夫

主催 あいさつ

「弓浜助け合いネットワーク」は、今回で9回目となりましたが、毎回多くの皆さんに参加いただき、この取り組みを続けていくことで、地域住民の皆さんの支えあう気持ちが芽生え、実際に支えあう地域ができていくと感じています。

認知症になっても住み慣れた地域、自宅で安心して暮らせるまちづくりを推進するには、認知症への正しい知識の普及と理解の促進を図り、地域資源を活用し、それらをネットワーク化するにより、認知症の人を支える体制をつくるのが大切だと考えます。

今後も認知症の正しい知識の普及を図り、認知症になっても安心して暮らしているまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

いつまでも在宅で、そして最期は家で迎える社会が求められています。大きなテーマとしては「在宅で医療を受けながら生活する」ということと「認知症」という大きな課題を抱えています。

私は厚生労働省認定の「認知症サポーター」の一人として、認知症の早期発見に努めてきました。問題は、認知症の方を地域でどう受け入れ、向き合うかです。弓浜地区では9年前からこの会で、地域をあげて認知症のことを勉強してきました。

「互助」とは、地域の活動で助け合っていくこと。「共助」とは、介護保険など、「公助」とは政府がお金を出す生活保護などです。

病気になるっても家で過ごせる社会を作っていく。近い将来グループホームも満床となるでしょう。認知症の方を地域で生活できるようにしてはほしい。そのために包括支援が必要となるわけです。

「自助・互助・共助・公助」という言葉があります。「自助」とは、自分の力で生きていく。「互助」とは地域の活動で助け合っていくこと。「共助」とは、介護保険など、「公助」とは政府がお金を出す生活保護などです。



医療法人社会福祉法人真誠会理事長 小田 貢

「ますます重要になった助け合い社会」

## 弓浜地区モデルを全国へ

この弓浜地区にある和町、複合型サービスの施設を中心に、「ふさぐ」と「やま」プロジェクトで盛り上がりつつあります。平成23年には米子市の認知症徘徊見守り模範訓練や和町津波避難訓練が行われ、お互いの助け合いの気持ちがあつたからこそ開催できたことです。

報道で皆さんご存じだと思いますが、島倉千代子さんが、最初の3日前に言葉と歌を残して亡くなりました。伝えていかなければならないことが残しておいて、誰かが安心して暮らす。一人ですべてをこなすことが、この地域ではできません。

「健康寿命を伸ばす」日本の「平均寿命」が延びています。元気で延びていって、寝たきりになってはいけません。元気で延びていくことは、平均寿命を伸ばすことではありません。健康寿命を伸ばすことが大切です。

お互い助け合う社会は「住民参加型」です。助け合うから「近助」です。そうすると何か起きたときに防災力のある地域として、また日々を声を掛け合い、助け合うことができます。

「意見交換会」では、弓浜地区で寝たきりの夫を長らく介護している家族の木村順子氏の体験を通して介護家族や主治医らが問題点について話し合った。

木村さんのご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

夫は訪問看護やデイサービス、リハビリ、ヘルパー、入浴などのいろいろな社会的支援サービスを受けている。ケアマネジャーに連絡しています。

病状が悪化し、すぐに病院に入院させました。病気が相乗になって、教えるのが難しいので、早く何とかしたいです。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

### ＜意見交換会＞

木村さんのご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

木村さん、ご主人は、認知症はなく、体を動かすことができ、自宅で生活しています。病状が安定しているが、私が主治医に週1回診察しています。

<b>米子ホスピタウ</b> (河崎) <ul style="list-style-type: none"> <li>真誠会セントラルクリニック</li> <li>真誠会医療福祉連携センター</li> <li>透析施設オアシス</li> <li>訪問看護ステーションネットワーク</li> <li>居宅介護支援事業所真誠会</li> <li>訪問介護弓浜真誠会</li> <li>通所リハビリテーション真誠会</li> <li>介護老人保健施設ゆうとぴあ</li> <li>通所リハビリテーションゆうとぴあ</li> <li>訪問リハビリテーションゆうとぴあ</li> <li>介護予防センター真誠会</li> <li>認知症対応型通所介護 童謡の里</li> <li>定期巡回・随時対応型訪問看護看護真誠会</li> <li>高齢者生活支援隊</li> </ul>	<b>弓浜ホスピタウ</b> (大崎) <ul style="list-style-type: none"> <li>介護老人福祉施設ピースポート</li> <li>介護老人保健施設弓浜ゆうとぴあ</li> <li>通所リハビリテーション弓浜ゆうとぴあ</li> <li>通所介護 弓浜ゆうとぴあ</li> <li>認知症対応型通所介護 若竹庵</li> <li>米子市弓浜地域包括支援センター</li> <li>ケアプラザセンター弓浜真誠会</li> <li>ケアハウス リバーサイド</li> </ul>	<b>外浜ホスピタウ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>西福原</li> <li>通所介護</li> <li>真誠会セントラルローズガーデン</li> <li>認知症対応型通所介護</li> <li>けやき庵</li> <li>セントラル介護予防センター</li> <li>ケアプラザセンターセントラルローズガーデン</li> <li>真誠会セントラルレジデンス</li> </ul>	<b>外浜ホスピタウ</b> (富益町・和町) <ul style="list-style-type: none"> <li>富益町</li> <li>通所介護</li> <li>富益しあわせデイサービス</li> <li>認知症対応型通所介護</li> <li>ダンスダンス</li> <li>グループホーム青松庵</li> </ul>	<b>米子中央ホスピタウ</b> (西福原・富士見町) <ul style="list-style-type: none"> <li>富士見町</li> <li>通所介護 真誠会ローズガーデン</li> </ul>
---	--	--	---	---

医療法人 社会福祉法人 **真誠会**

http://www.hospitown.or.jp/ info@hospitown.or.jp

QRコードからご覧の際は、スマホ、携帯ではPCビューアでご覧ください